

北社会ニュース 89号

2013年3月25日

発行者： 鈴木壮夫

と、それでも前へ。
亡くなった家族と仲間を思い、誓った。少しずつ、ゆっくり
あの日から2年。11日午後2時46分。被災地の若者たちは、

東日本大震災2年

最初に和賀井先生からのメールを紹介させていただきます。

「3月11日、石巻河北総合センター（飯野川）での悲痛な中にも
厳粛な東日本大震災石巻犠牲者追悼式に出席、その後公用私用を
済ませ15日に帰宅したところ。何しろ山積する問題解決に
何らなす術もなく、無力感と脱力感を感じている次第です」と。
和賀井先生は1924年のお生れ、本日から石巻を訪問され、
北社会には残念ながらご参加できませんが、大先輩の震災への
想いに私は心から感動させられております。2年前の3・11は
金曜日でした。地震の時刻、そばの辛汁を作るため大鍋をガス台に
載せていました。ゆれて汁がこぼれました。でも、食器の被害は
全くなく、お客さまと「結構ゆれましたね！」とお話しする余裕が
ありました。それから、数分後、故郷・宮城を中心とする大震災を
ラジオが放送しました。11回生の同期会で死ぬまでに大地震は
必ずくるだろうと多くの同期生がかなり前から語っていました。
関東に住んでいて、時間等の余裕も乏しく被災地の皆さんに何も
援助をできていない。気持ちだけの援助なんて、何にもならない
と涙がこぼれます。でも、これからも、できることはやります。
今年も当日、午後2時46分、合掌して再建を強く祈りました。

(1) 3月27日(水)開催 第307回北社会

講師：二階堂忠春氏(高40回) 一般社団法人・NLPコーチング協会・代表理事

テーマ：「聞き手を引きつける『戦略的会話術』～オバマに学ぶNLP-Neuro
Linguistic Programming～」

日本で初めてオバマ演説を実践心理学NLPで分析されました。

著書「戦略的会話術」-廣済堂出版-1400円+税-を3月23日に購入、二階堂さん
には全く申し訳けなかったのですが走り読みいたしました。私は先週、18日に72才
を迎えました。その人生で“私を熱狂させた話し手はいたか？”を思いめぐらして
みました。もう、記憶が薄れているのでしょうか。数時間たってもダメでした。

楽しい、頭の中を時折、風が吹き流れる印象でした。講演と合わせお読みください。

(2) 4月20日(土)開催 第308回北社会

講師：伊澤優花氏(高64回) 東京大学生 利き酒師の資格取得 (勝山のお嬢さん)

テーマ：「若者に日本酒を！ 学生で、利き酒師の奮闘！！」

伊澤家は上小-上中-二高-慶応が多かったと記憶しています。私にとっては懐かしい
気持ちが熱くなる伊澤家です。孫のようなお嬢さんに会えること人生万歳ですね！

(3) 「北社会」300回記念誌発行について(強力なご支援を切望します)

37年前から続いている北社会は全国的にも珍しい、同窓生にとって“心が和む”
会合を世代を越えてやりとげている場所だと思います。記念誌発行の(提案)を
添付します。どうぞ、原稿もオカネもご協力強く強くお願い致します。